



つくば道第2212号

平成20年10月23日

国土交通省道路局長 様

つくば市長職務代理者

つくば市副市長 岡田 久司



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企画第37号をもって依頼のあった標記の件
について、別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

茨城県つくば市

道路特定財源が一般財源化されたことに伴い、地方における道路行政は先行きに不透明感が漂っています。

道路特定財源等に関する基本方針の中では、「地方財政に影響を及ぼさないよう措置する。また、必要と判断される道路は着実に整備する。」としており、現在、道路の中期計画策定に向けて調査を進めている段階と思います。

つくば市としまして、必要な道路整備費が適切に確保されるよう、国、県に対して要望しているところです。その中でも、現時点で国の補助金を充当して整備を進めている路線に関しては、補助金が削減されていくこととなると、当初予定していた供用開始時期が遅れ、利便性の向上に支障を来すこととなり、大きな経済損失が考えられます。また、地元からの強い要望のある路線に関しまして、今後実施に向けた計画が成り立たなくなることも考えられます。また、内容は様々ではありますが、当市では年間約200件の道路に関する要望が各自治会等から寄せられております。これらの中には、日常生活に密着した生活道路の幅員が狭隘のため、非常時に緊急車両も進入できないような道路の一刻も早い整備を望むものも数多くありますので、より一層の財源確保に向けた活動を実施していただきたいと思います。

今後の道路行政についての意見・提案

②—1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

茨城県つくば市

○現状

つくば市内の広域幹線道路としては、北部を横断する国道125号、中央部を縦断する国道408号及び南部を横断する国道354号の国道3路線が走り、市の南東部には国道6号バイパスが計画されています。これらの国道を軸とし、主要地方道つくば真岡線をはじめとする県道32路線によって幹線道路ネットワークが形成されています。幹線道路の整備にあたっては、道路の高規格化、規成市街地のバイパス化をはじめ、自転車道の併設及び住環境や自然環境に十分配慮した道路整備を推進していく必要があります。

つくば市でも、道路整備促進期成同盟会13団体に加盟するとともに、国道125号整備促進期成同盟会の事務局を努め、要望活動にも積極的に取り組んでいます。

○課題

国道125号は、つくば市を經由し県南、県西地区を結ぶ広域幹線道路となっております。隣接する土浦市、下妻市内は既に4車線かが済みですが、つくば市内は整備が遅れていることもあり、慢性的な渋滞が発生しております。また、歩車道部が分離されていない区間もあり、交通事故の危険性が高い道路となっております。既につくば市の杉の木～下妻高道祖区間のバイパスが事業化され、計画的に整備が進められており、早期完成が期待されるとともに、平成13年4月に都市計画決定された東側バイパスの早期事業化が望まれています。

また、県域東西の幹線道路である国道354号は、市の中央区間が2車線のため、常時渋滞している状況です。つくばエクスプレスの沿線開発に伴い、平成11年6月にバイパスルートが都市計画決定され、真瀬工区においては開発地区内の整備とあわせ事業が進んでいます。谷田部東拡幅についても、平成15年度に国保事業に採択され事業の推進が図られていますが、沿線開発の進展に伴い、今後さらに交通量の増加が予想されることから、地域住民の安全確保と交通体系改善のため早期完成が望まれています。

上記2路線については、特に早期事業完成が待たれている路線ですが、これ以外の路線についても、慢性的な渋滞の発生、幅員も狭く歩道未整備路線等の解消のための、早期完成が待たれている路線が多数あります。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

茨城県つくば市

・バイパス道路の早期完成

現在計画されているバイパス道路の早期完成により、渋滞損失時間が解消されることに因る経済効果、周辺開発による地域の発展・活性化が図れる。

・主要国、県道及び幹線市道における歩道整備

歩道整備により、通勤、通学時をはじめ歩行者の安全が確保される。

・自転車道の整備

車道、歩道より分離された自転車道を整備し、自転車利用を促進することにより、自動車より排出される二酸化炭素が削減され環境に優しい街が形成される。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

茨城県つくば市

○重点事項 都市交通の快適性、利便性の向上	○代表事例	○期待する効果や評価等 ・渋滞損失時間の解消 ・周辺開発による地域の発展・活性化	○その他
--------------------------	-------	--	------